

広報
2018年/平成30年
4月号
-No.262-

おおつき

とう

町民のうきき
(平成30年4月1日現在)

世帯数	2,657戸
人口	5,148人
男	2,472人
女	2,676人

大月町立大月小学校

2-3月中の異動	
出生	2人
死亡	15人
転入	22人
転出	63人



主な内容

- 平成30年度町長施政方針要旨 2
- 大洞山風力発電所完成 4
- 平成30年度 当初予算 6
- 本町ホームページリニューアルのお知らせ 7
- 平成30年度職員配置 8

- 大月町のふるさと納税について 10
- 地域おこし協力隊が行く! 11
- 大月町移住応援隊 活動新聞 12
- 県(地域支援企画員)からのお知らせ 13
- ReiNavi 14

- 平成29年度 大月町文化賞・スポーツ賞 15
- 消防だより 16
- 地域包括支援センター通信 17
- 行事予定表 22
- お知らせ 23
- 観光開き・夜桜音楽会 24

発行：大月町(☎0880-73-1181 ☎0880-73-1733)
編集：大月町広報編集委員会

平成30年度町長施政方針要旨

平成30年3月
第2回大月町議会定例会
町長の施政方針および
行政報告

町政運営につきましては、「産業振興の着実な推進」、「少子高齢化対策への対応、福祉の充実」、「災害に強いまち」を政策の柱とし、本町が目指すべき方向性をしっかりと見極め、町民の皆さまから、郷土に本当に住んでよかったと思えるまちづくりの実現を目指し、積極的に取り組んでまいります。

平成30年度における本町の主な取り組みについてご報告いたします。

産業振興の着実な推進

「大月町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少に歯止めをかけ、雇用を生み出すことを大きな課題とし、農林漁業者や関係機関が、互いに連携・協力し合い、所得の向上や規模拡大、人材育成に取り組み、町外からの移住や定住を促すことで、本

町の活力につなげることを目指し、産業振興に取り組んでまいります。

農業の振興につきましては、本町の農業の主幹である、施設園芸の生産性・収益性の向上を図るため、環境保全型農業の推進や環境制御などの先進技術の普及を促進するとともに、更新が必要となった園芸用ハウスの施設整備を支援するなど、既存農業の再構築を進めてまいります。

また、担い手の確保・育成希望者などに本町の就農支援情報を積極的に発信するとともに、農家での研修を支援する県の新規就農推進事業や、営農定着を図る国の農業次世代人材投資事業などを活用し、関係機関と連携して就農希望者を総合的に支援してまいります。

平成29年3月に、大月町に初めて設立された「森の里春遠集落営農組合」でございですが、農業機械や施設整備への補助、そして、中山間地域等直接支払交付金を活用した農地

や農業用施設の維持管理など、集落活動や農業生産活動への支援を進め、体質強化に取り組んでまいります。こうした取り組みをモデルとし、耕作放棄が進む他の地域にも波及させることにより、地域農業の活性化を図ってまいります。

林業の振興につきましては、本町の森林整備の中核的な担い手である森林組合において、森林所有者への適切な施策の提案等ができる森林プランナーを育成し、合わせて経営基盤の強化に向けた取り組みを支援してまいります。

荒廃が進む森林の整備につきましては、公益性の高い森林の間伐や作業道の開設を積極的に推進するとともに、小規模林業者などの多面的な森林施業を支援してまいります。

また、大月町の地域資源であるウバメガシを活用した土佐備長炭の生産につきましては、原木生産に係る作業道の開設など支援を進めてまいります。

水産業の振興につきましては、生産量の確保と魚価の向上による漁業所得の向上を目指し、す

くも湾中央市場を拠点とした水揚げの促進や、計画的な生産が可能で多くの雇用が期待できるマグロ養殖をはじめとする養殖事業の振興にも取り組んでまいります。

また、漁獲量を維持・確保するため、漁業生産環境の保全や種苗放流、施設整備などを進めるとともに、担い手対策として、新規就業者支援事業や漁船導入支援事業などを活用し、新たな担い手の確保、育成など、関係機関と連携した取り組みを進めてまいります。

すくも湾中央市場に、製氷貯氷施設の整備を行い、海外輸出が期待される養殖漁やまき網漁業など、市場における水揚げ作業の集約化、効率化を進め、漁業所得の向上を図ってまいります。

観光振興につきましては、高知県では、平成29年3月にスタートいたしました志国高知・幕末維新博の取り組みによって、過去最高と言われています平成22年の観光客数435万人を突破し、過去最高値を更新したという報道がなされております。本町においても、昨年夏の柏島への観光客の集中は記憶に新しいところでございます。

「道の駅ふれあいパーク・大月」の売店とふれあい市のレジ通過者累計は、平成28年を4、597人上回る195、328人となっており、年間売上高とともに、過去最高値となっております。

平成30年度は、観光客の受け入れ体制の強化・充実を図るため、柏島地区に旧柏島中学校グラウンド等を利用した駐車場施設の整備を計画しており、柏島地区の違法駐車問題の解決、観光シーズンの渋滞緩和、そして、「ゴミの不法投棄解消に向けた取り組みまで波及させていきたいと考えております。

また、大洞山に建設されております大型風車も今月から本格的な発電事業を開始する中、工事の完成と開業を祝つ式典を5月22日に行う予定で、この式典が終わりましたら週末には一般開放を行い、陸上設置型では日本最大級の風車を見学していただくとともに、大洞山から太平洋、豊後水道を見下ろす眺望も楽しんでいただけるよう、大洞山ウインドファームと詳細の協議を行っております。

風力発電所が本町の観光資源となり、新たな誘客に繋がっていくとともに、町民の憩いの場となるよう、事業者と協議を重ね

ね、来場者の安全を確保し、利便性の向上を図るための取り組みに努めてまいります。

少子高齢化対策への対応、福祉の充実

高齢化の進展に伴い、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、更には認知症高齢者の増加が今後も予想されます。こうした中、県においては、「日本一の健康長寿県づくり」を基本施策としており、本町においても平成29年3月に、「大月町地域福祉計画・福祉活動計画」を策定しております。

また、本年3月には、平成30年度から32年度までの3年間の介護保険対象サービス量の見込むとともに、高齢者の保健・福祉施策を推進していくため、「大月町高齢者福祉計画」「第7期介護保険事業計画」を策定しております。

こうした計画に沿って、地域の皆さまを中心としたさまざまな人たちや民生委員、社会福祉協議会など関係機関との連携により、高齢者一人ひとりの主体的な生き方を尊重し、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自立した暮らしができる仕組みづくりに

取り組んでまいります。

高齢者福祉施設の拠点となる通所介護施設「デイ・サービスさんご庄」でございますが、現在の定員20名から30名に増員し、高齢者や障害者等の交流が行える複合的施設として整備し、自立支援、介護サービスの充実を図ってまいります。

また、社会福祉協議会に委託して実施しています共助の基盤づくり事業でございますが、地域でのくれあいサロンなど、住み慣れた地域で、お互いが支え合う仕組みづくりの構築を進めてまいります。

次に、子育て支援の最重要課題と位置付けております統合保育所でございますが、より充実した保育環境の整備を図るため統合促進委員会との協議を重ねております。

今後の計画予定といたしましては、平成30年度に、統合保育所の新築工事の測量設計を行い、平成31年度に建築、そして平成32年度の開所に向け、取り組みを進めているところでございます。

統合保育所の経過につきましましては、平成29年1月の再編計画検討委員会において、統合保育所・建設の合意をいただき、統合を前提に各園を回り、

保護者および地域住民と合意を重ねた結果、理解と同意を得ることができ、「3園を統合し、1園を新築する」との意見の合意となりました。

平成29年6月に大月町立保育所統合促進委員会を設置し、施設・環境の整備や人的環境整備等々についての協議を進めております。

統合保育所の名称につきましては公募により決定する事となり、広く募集しております。また、統合促進委員会では近隣の保育所を視察研修に行くなど、先進地である保育所を参考にしながら統合保育所の規模、子ども子育て事業の拡大などさまざまな課題について協議を行っております。

当初より、統合保育所の建設予定地と考えておりました、旧宿毛高校大月分校跡地は、高台に位置し、自然災害に対する防災面や施設環境のうえから立地条件に適しており、これからは大月小・中学校を含めた教育ゾーンとして位置付けて、保・小・中による連携教育を推進していきたいと考えております。

大月町の地域総合戦略を進めるうえで、子育てのできる環境と子育て支援、若者の定住促進を推進していくことは極めて重

要であり、質・量の拡充・施設・環境の整備、人的環境整備を行い、保護者が安心・安全、不安や負担の少ない、喜びや生きがいを感じる事ができるような支援をこれからも進めてまいります。

次に、まち・ひと・しごと創生総合戦略の具体的な施策、「安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる社会の構築」に掲げた重点事業でございますが、町に借りられる住宅がないため近隣の市町村で生活している、若い世代、子育て世代が、大月町で安心して生活し子育てができるように、住む場所の確保、住環境の整備を進めてまいります。

平成30年度は、姫ノ井の成ヶ丘団地に地域優良賃貸住宅1棟6世帯の建築を行う予定としております。

災害に強いまち

近い将来発生が予想される南海トラフ地震でございますが、本年2月9日に政府の「地震調査委員会」は、南海トラフ巨大地震について、今後30年以内に発生する確率を従来の「70%程度」から「70～80%」に引き上げた発表がありま

した。

時間の経過とともに巨大地震発生の可能性は高まってきます。次の巨大地震に備え、地域の自主防災組織や事業者の方々、そして関係機関との連携をより一層深め、防災体制の充実強化に努めていかなければならないと考えております。

これまで防災関連施設の整備等に積極的に取り組み、ハード面の対策は着実に進捗してまいりましたが、住宅の安全対策や災害発生後の応急期、復旧・復興対策などソフト面においては、まだまだ取り組むべき課題が山積しております。

平成30年度においては、これらソフト面の対策を強化する取り組みを推進し、地域の防災力向上につなげてまいりたいと考えております。



大洞山風力発電所完成

総発電量33,000kw 四国1位

町内で2カ所目となる風力発電所「大洞山ウィンドファーム」が完成し、3月1日より商業用電力の発電事業をスタートしました。

同発電所は、平成15年頃より、ムクリ山の発電所と並行する形で調査・検討を行っていましたが、先行してムクリ山発電所(大月ウィンドファーム)が平成18年より運転を開始していました。

平成24年1月に開発企業のグリーンパワーインベストメント(GPI)との間に建設に向けた確認書を締結し、関係地区への説明会を重ね、建設への理解と協力を求める中、環境影響評価を行い、平成25年1月に風力発電所建設に伴う協定を締結した後、関係機関への許可申請等を経て、平成27年10月より開発工事が開始され、本年3月1日に完成し、商業電力の発電がスタートしています。

大洞山ウィンドファームは、本町の中でも標高の高い大洞山山頂を中心に南北に11基の風車が整備されており、風車は米ゼネラル・エレクトリック(GE)社製で、1基の出力は3,000kw、総出力33,000kwは、一般家庭の約20,000世帯分の発電量となります。

また、風車の規模は柱部分が80m、ブレードと呼ばれる羽の部分が1枚50mとなっており、最長時は地上130mの高さとなります。

本町では、平成18年に発電を開始している大月ウィンドファーム(1,000kw×12基)と合せ合計発電量は45,000kwとなり、現在、四国内では第2位(1位は愛媛県伊方町)ですが、大洞山ウィンドファームは、発電所規模単位としては四国1位の発電量を誇ります。

今後は、大洞山ウィンドファームの協力を得て、本町の新たな観光資源として活用し、観光・環境事業の推進を図っていきます。



大洞山ウィンドファーム(WF)竣工式前夜祭

大洞山風力発電所の完成を祝う竣工式典に先立ち、下記の内容で前夜祭を行います。

入場は無料です。多くの方の参加をお願いします。

<日時>

5月21日(月) 18:30開場

<場所>

農村環境改善センター

<プログラム>

- ・大月赤太鼓
- ・歌手ばんばひろふみ氏ミニコンサート(30分程度)
- ・風車建設中のビデオ上映

来場には、事前チケットが必要です。(ふれあいパーク大月、大月町観光協会、まちづくり推進課などで、5月7日より配布予定としています。)

5/21



今後のスケジュール

- ・ 5月21日(月)前夜祭
- ・ 5月22日(火)竣工式
- ・ 5月26日(土)、27日(日)一般開放

※一般開放については、しばらくの間、土曜日・日曜日で行う予定としていますが、26日・27日の様子を見て次回の開放日を決定することとしています。

また、発電所内の道路等は作業道路として整備されていますので、一般道路とは違い、白線やガードレールなどの安全対策が十分ではありません。見学に訪れる場合は、発電所内での注意事項に従っていただきます。

なお、一般開放が近づいてきたら町内のご家庭にはチラシを配布いたしますので、注意事項等をご確認のうえ、ご来場ください。

大洞山ウインドファームの一般開放に関する留意点

大洞山に建設された風力発電所内の道路を開放するにあたっては、来場される方々に守っていただかなければいけないルールが何点かあります。

まず、発電所内は発電事業者の管轄する作業道です。坂の勾配やカーブの見通し、道幅などについて一般道路と違います。入場される際は、車の運転に十分注意してください。

発電所に入場する時には、安全誓約書の提出が必要です。町民のみなさんには、5月に配布するチラシに必要事項を記入して来場していただければ、通行カード(仮称)をお渡しし、次回からの安全誓約書提出を免除できる仕組みを検討しています。

下記の注意事項を確認のうえ、ご来場ください。

- ・ 発電所内の事故は自己責任において対応願います。
- ・ 運転中のわき見運転はしないでください。
- ・ ゴミはもって帰ってください。
- ・ 発電所内は禁煙となっています。施設内での喫煙はご遠慮ください。
- ・ 発電所内にはトイレがありません。(休憩所やトイレなどは今後整備予定です) 来場の際はお気を付けください。

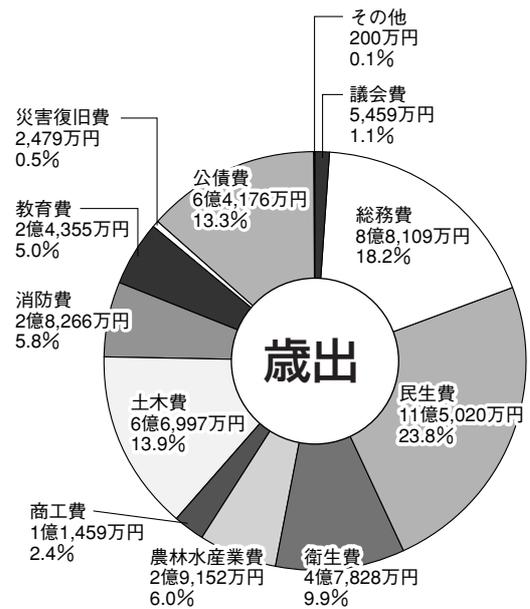
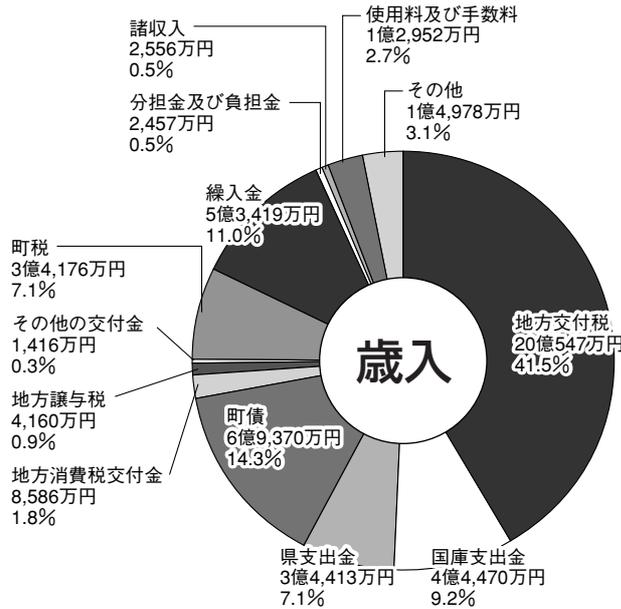
■お問い合わせ まちづくり推進課 商工観光係 ☎73-1181

平成30年度 当初予算

一般会計

予算の総額 48億3,500万円

平成30年度の一般会計は、前年度に比べ4億3,400万円(9.9%)の増額となっています。これは、保育所統合に係る事業の開始や、定住促進のための町営住宅の建設に取りかかることが主な要因となっています。



歳入については、地方交付税の減額など自主財源の乏しい本町には厳しい状況であるため、今年度も、基金の取り崩しなどによって予算編成を行いました。

歳出については、事務事業の見直し等により経常的な支出の抑制に努めているところですが、引き続き、地方創生事業に取り組むとともに、保育環境の整備を重点事業と位置付ける予算となっています。

特別会計・病院事業会計

特別会計は、特別な目的を持って独立採算を基本に経理される会計です。本年度は、各特別会計と病院事業会計の合計は30億1,291万円となり3億26万8千円(9.1%)の減額となっています。

(単位:千円)

会計名	平成30年度(A)	平成29年度(B)	増減額(A)-(B)	比較
特別養護老人ホーム特別会計	346,768	338,772	7,996	2.4%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	0	662	△662	皆減
国民健康保険特別会計	994,650	1,196,720	△202,070	-16.9%
後期高齢者医療特別会計	93,086	101,864	△8,778	-8.6%
水道特別会計	224,705	336,828	△112,123	-33.3%
介護保険特別会計	799,880	807,687	△7,807	-1.0%
漁業集落排水処理事業特別会計	4,810	4,921	△111	-2.3%
病院事業会計	549,011	525,724	23,287	4.4%
合計	3,012,910	3,313,178	△300,268	-9.1%

本町ホームページリニューアルのお知らせ

ふるさと納税基金を活用して、本町ホームページをリニューアルし、従来のホームページよりも情報の見易さ、使い勝手の向上を図りました。

ホームページのアドレスは従来のものから変更はなく、スマートフォンからもアクセスできます。

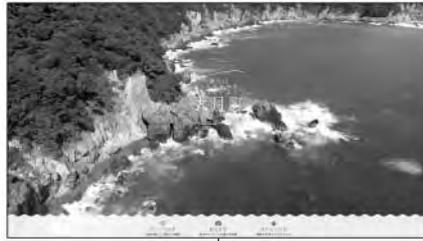
ホームページの構成は「総合トップ」を軸に、生活に関連のある情報に特化した「暮らしの情報」、観光の情報に特化した「観光情報」、移住者向けの情報に特化した「移住定住情報」の3種類の情報に分岐するようにしています。

ドローンによる空撮映像などの素材を使用し、本町の美しい景観が閲覧できます。

今後も随時更新を行っていき、本町の魅力や各種イベントの広報を強化し、情報発信に力を入れていきます。

■お問い合わせ まちづくり推進課 企画政策係 ☎73-1181

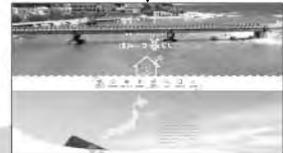
総合トップ



暮らしの情報



観光情報



移住定住情報

新規採用職員紹介

4月1日付で町職員となりました！



谷 遼(税務課)

町民の皆さまのお力になれるように日々頑張っていきたいと思いますので、これからよろしくお願いいたします。

三保木 雄太(保健介護課)

町民の方が安心して生活できるような町づくりをしていきたいです。よろしくお願いいたします。

西村 一真(教育委員会)

社会人1年目で不安もありますが、何事も勉強し一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

原 広志(大月病院事務局)

大月町の為に日々頑張りますので、よろしくお願いいたします。

山岡 友里恵(保健介護課)

大月町の方と関わりながら、たくさん学んでいきたいです。よろしくお願いいたします。

川田 崇史(幡多西部消防)

社会人1年目でまだ分からない事だらけですが、先輩方から沢山学び少しでも早く立派な消防士になれるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

谷口 大悟(幡多西部消防)

高校を卒業したばかりで、まだまだ未熟ですが、消防学校で知識や技能を身に付け、町民の方々に頼られる消防士になりたいと思います。

平成30年度 職員配置

町長 岡田 順一
副町長 浜崎 伸一
教育長 濱崎 一洋

総務課 73-1111

課長 浜田 苗己
課長補佐兼住宅管財係長 岡崎 俊典
住宅管財係 浜田 征臣
総務係長 徳弘 多恵
総務係 山本沙也加
運転手 山崎 隆夫
財政係長 岩越 大樹
財政係 豊田 倫之

危機管理課 73-1140

課長 富岡 直人
課長補佐兼地震対策係長兼 消防防災係長 岡田 康一
地震対策係 半山 新
消防防災係 長谷 大地

税務課 73-1112

課長 長岡 宏明
課長補佐兼収納係長 富田 洋子
収納係 酒井 祐輔
宮崎 史也
新谷 貴子
田中 大地
山沖 夕莉

(新採) 谷 遼
租税債権管理機構へ派遣
吉福 一真

町民福祉課 73-1113

課長兼 老人福祉センター所長 岡林 公美
課長補佐兼保険係長 長岡 健二
保険係 町田 夏観
兼松 沙織
福祉係長兼人権対策係長 柴岡 美裕
福祉係 池アユミ
大崎 杏莉
中田 政也
住民係長 中地 美和
住民係 中平 成海

保健介護課 73-1365

課長 岡村 幹彦
課長補佐兼介護保険係長 小松 一雄
介護保険係 安並沙弥香
保健衛生係長 黒岩 唯
保健衛生係 松岡 佳子
保健師 (新採) 三保木 雄太
黒田 真代
山本 優
池本 萌香
(新採) 山岡友里恵
主任看護師 長谷 優子

地域包括支援センター
73-1700
所長(兼務) 岡村 幹彦
地域包括支援係長 小谷 麻理
保健師 押川 麻美

産業振興課 73-1115

課長 柴岡 功
課長補佐 新谷 太
水産振興係長 宮崎 朱美
水産振興係 坂本沙耶佳
農林振興係長兼 農地整備係長 横山 聖
農林振興係 山本菜津美
山岡 雅季

農業委員会事務局 73-1115

事務局長(兼務) 柴岡 功
事務局次長(兼務) 新谷 太

農村環境改善センター 73-1175

所長(兼務) 柴岡 功

建設環境課 73-1114

課長兼総括検査監 山下 清司
課長補佐兼土木係長 今宮 友和
技術係長(原人事交流) 渡辺 好喜
技術係 山岡 勇基
吉村 冬尉

課長補佐兼生活環境係長 松田 耕一
生活環境係 米花 昂
水道係長 市吉 茂幸
水道係 林 圭佑
高知県幡多土木事務所へ派遣 弘田 玄

まちづくり推進課 73-1181

課長 久松 誉昇
課長補佐兼商工観光係長兼 地域対策係長 竹田 三鈴
商工観光係 横山 竜也
企画政策係長 山岡 一大
企画政策係 吉岡 靖友
江口 裕斗

県地域支援企画員 62-4117

大月町ふるさと 振興公社へ派遣
長谷川亮太 岡 和生

土地対策室 73-1116

室長 内原 英明
室長補佐兼土地対策係長 薦江 太一
土地対策係 三好 雄一

出納室 73-1111

会計管理者 内原 進子
出納係 坂本 有志
谷岡 世菜

特別養護老人ホーム大月荘 73-1177
園長 岡田 剛典
次長兼総務係長 小野美恵子
生活相談員 松原 千景
主任介護員 薦江 直美

介護員

下村美貴子
中平 愛子
富田 守保
川淵 美保
浜田 紋美
清水 洋子
中田 一彦
中田 恵
中平 雄太
河野 南美
菊地 知子
山本 恵
濱崎 麻衣
新谷千代里
林 遥
管理栄養士 吉田 由美
調理師 岡田 幸弥
喜田 真代
看護師 岡田 真代

大月病院 73-1300

院長兼健康管理センター所長 岡 聡司
医師 橋元 幸星
猪野 陸
山本 眞代
前田 順子
小橋 淑子
井上 有希
中野 弥生
主任看護師 中平 三香

教育委員会事務局 教育次長 吉松 純生 次長補佐兼総務係長 新谷 早苗 社会教育係長 乾 夏夫 学校教育係長兼保育係長 田村 敦子 学校教育係 岡田 倫幸 保育係 (新採) 西村 一真 研修指導員 藤原 旭	大月病院事務局 ☎73-1300 事務長 河野 賢二 総務係兼医事係 (新採) 原 広志	看護師 田村 初子 濱田 愛 中川 操 半山 ゆかり 濱田 涼大 門田 恵美子 石黒 祥代 久保 沙弥 萩原 由香 谷口 亜耶 岡林 理恵 宮田 隆一 宮崎 悟志 安岡 典子 野口 まみ 齋藤 美紀 本田 有子 田村 大安 小島 あけみ 吉岡 志保 井村 清水 管理栄養士 松岡 美智 調理師 松岡 美智
---	---	--

少年育成センター 所長(兼務) 新谷 早苗 補導専門職員 佐伯 和弘 ☎73-11118	中央公民館 館長兼図書館長(兼務) 吉松 純生 総務係 中平 聖大 ☎73-00049	中央公民館月灘分館 分館長 小松 重富 ☎76-00003	大月中学校 調理師 安岡 千冬 (再任用) 津田 裕水 奥田 真智 ☎73-00040	弘見保育所 保育所長 三保木 仁美 保育所次長 安岡 理恵子 主任保育士 岡田 あかね 西平 美香 片岡 由佳 瀬戸 真理 江口 由希 吉岡 由香 中野 舞 奥田 博子 武市 早耶 保育士	主任保育士 白石 邦子 保育士 吉田 美紅 国際交流員 奥 渚 レイナ・ボラノス
--	---	--	--	---	---

柏島公民館 館長 福留 貴浩 ☎76-00003	議会議務局 事務局長 渡辺 隆盛 書記 中平 真帆 ☎73-1682	つきなだ保育所 保育所長 中平 眞理 保育所次長 米沢 智香子 主任保育士 山本 恵 保育士 林 茉由 調理師 中村 里文 ☎74-00032	柏島保育所 保育所長 上岡 由美 主任保育士 小松 久美 保育士 加用 沙織 ☎76-0425	調理師 名倉 あゆ美 浜田 八千畝 市吉 三津子	幡多西部消防組合大月分署 分署長(消防司令) 濱田 知 分署長補佐(司令補) 畠中 澄夫 第一分隊長(司令補) 吉松 昭人 第二分隊長(司令補) 宮崎 研弥 第一副分隊長(司令補) 半山 友訓 第二副分隊長(司令補) 竹田 智也 士長 菊地 佑樹 副士長 島崎 海喜 消防士 谷 隆三 三宅 耕平
---------------------------------------	--	--	--	--------------------------------	---

医師異動 筒井 崇 大正診療所	退職者・転任者 平田 彰彦 (税務課課長) 松本 実雄 (特別養護老人ホーム 大月荘園長) 高根 美保 (弘見保育所保育所長) 山崎 茎子 (町民福祉課主任) 竹田 健一 (総務課主監) 濱田 史人 (大月病院歯科医師)	畠中 圭悟 上岡 和音 岡林 淳一 濱田 秋春 (新採) 川田 崇史 (新採) 谷口 大悟
------------------------------	---	--



新任医師紹介

橋元 幸星 (医師)

1年ぶりに大月病院に戻ってきました橋元幸星です。1年間自治医科大学で最新の内視鏡診断・治療を学んできました。皆様の健康維持に尽力したいと思っています。お気軽に病院に相談に来てください。

山本 眞代 (歯科医師)

大月病院歯科医師として赴任して参りました山本眞代です。皆さまのお役に立てるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



橋元幸星 (医師)



山本眞代 (歯科医師)

大月町のふるさと納税について

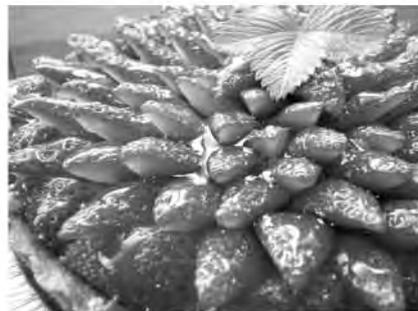
本町では、「ふるさと納税制度」を利用し、本町に対する応援寄付を募る取り組みを行っています。そして寄付をしてくださった方にはお礼として、本町でとれた農産物や海産物、町内で加工された商品等をお返ししています。

返礼品の中でも特に人気なのは、国内屈指の生産量を誇る本町の海で育った「養殖マグロ」です。また唐岩地区で育てられた「四万十鶏」、農林水産大臣賞を受賞したことのある「力豚」や「はれひめ(みかん)」「とうもろこし」も人気です。それ以外にも「干物」や「イチゴタルト」「文旦」「芋」など、本町には全国の人々にも喜んでもらえる商品が沢山あります。

詳しくはこちら→ふるさとチョイス

<https://www.furusato-tax.jp/city/product/39424>

返礼品のほとんどはふれあいパーク・大月でも買うことができます！気になる商品がありましたらぜひ足を運んでみてくださいね。これからも「ふるさと納税」を通じて大月のおいしいもの、誇れるものを発信していきたいと思えます。



平成29年度返礼品ランキング

第1位 大月育ち 本マグロ 中トロセット

第2位 ぶどうの詰め合わせ **第3位** 力豚 豚コマ

- 第4位 大月のお芋(安納芋)
- 第5位 とうもろこし
- 第6位 大月育ち 本マグロ 赤身セット
- 第7位 大月育ち 本マグロ 豪華1.2kg
- 第8位 大月のお芋(安納こがね)
- 第9位 イチゴタルト
- 第10位 みかん(はれひめ)



■お問い合わせ まちづくり推進課 企画政策係 ☎73-1181

地域おこし協力隊が行く！

2月に着任しました寺内さんからコメントをいただきました！

皆さんこんにちは！2月に地域おこし協力隊の地域産品外商担当に着任いたしました寺内奈緒子です。

出身は大阪で、大月に来る前は東京に住んでいました。

前職は、クラウドファンディングサービスを提供している会社で働いていました。

クラウドファンディングとは、インターネット上で自分の夢や活動を発信することで、共感したり、応援してくれる仲間を募り、お金を集めることができる仕組みです。私はそこで、夢を持ち一生懸命頑張っている人たちのサポートをしてきました。しかしやりとりは、

電話やテレビ電話がほとんど。夢を叶えたい人をもっとサポートしたいのに、それができない現状にモヤモヤ。それならいっそのこと夢や課題解決をするために一生懸命頑張っている人たちのところへ行ってしまおう！と思い、地域おこし協力隊として働くことを決意しました。

大月へ来て約1ヵ月、来る前には分からなかった魅力が大月にはありました。まず一番懸念していたのは、田舎特有の外からの移住者を嫌う文化です。それが大月にはありませんでした。昔からお遍路さんを受け入れてきたからなのか、よそ者の私を優しく受け入れてくれました。

そして大月のことが大好きで、大月のために頑張る人たちの存在を知りました。おいしい野菜をみんなに食べてもらうために、毎日一生懸命働いている農家さんの存在も知りました。

私はそんな頑張っている人たちと一緒に、大月の農作物や海産物などの地域産品、そして大月の魅力を全国へ届けていきたいと思います。

ずば抜けた能力もなく、手先も不器用な私ですが、やらずに後悔するより、やって後悔することをモットーに、今まで大阪・東京ではできなかったことにどんどん挑戦していきたいと思います。そしてこの大月での生活を、皆さんと一緒に楽しみたいと思います。

どうぞよろしくお願いたします！



3月に卒業しました橋本さんからコメントをいただきました！

こんにちは！橋本です。

この季節は桜も咲いていろいろと新しい事が始まり、ドキドキワクワクしますね！

急ではありますが自分自身も先月で大月町地域おこし協力隊を卒業し、今月から四万十市にある高知県立中村高等技術学校の臨時講師として働くことになりました！

2年前に千葉から夫婦で大月町に移住し、地域おこし協力隊をさせていただき、その活動を通して、沢山の人のつながりのおかげで定住に向けて頑張ることができています。

自分のはのんびりとした性格なので地域おこし協力隊という地域にじっくりつながれる事ができる仕組みに本当に助けられました。

もちろん、地域おこし協力隊卒業後も「ヒガシヤマ作り」や毎月第3日曜日の「ちょっこりマルシェ」は引き続き頑張っています。

将来的には竜ヶ迫でカフェや農家体験民宿の開業を目指していますので、これからもよろしくお願いたします！

2年間、本当にありがとうございました！



▲写真右が橋本さん

■お問い合わせ まちづくり推進課 企画政策係 ☎73-1181

地域おこし協力隊facebook <https://www.facebook.com/otsukikochi>

大月町移住応援隊 活動新聞

移住者紹介

小才角地区 尾崎さん

平成29年8月に神奈川県から移住

どうして大月町を選んだのですか？

炭焼きを勉強したくて、最初は室戸で修業をはじめました。そこの師匠から大月町を紹介されて炭窯が空いていたのでここに来ました。

住んでみてどうですか？

備長炭づくりは大変な仕事ですが、自分のペースでやりながらもアルバイトやお手伝いをしてもらって、やっていけたらいいなと思っています。

海沿いの家に住んでいるので、台風や地震が少し不安ですが、ここは本当に自然が豊かで気持ちいいです。

これからの目標はありますか？

去年の9月から本格的にはじめてまだ自分のペースをつかみきれてないので、今後はしっかりと自分のペースをつかんでやっていきたいです。

いずれは、ちょうど良い大きさの窯を作って、自分で切ってきた木を使って炭づくりができればいいなと思っています。



嶺北移住関係視察研修に行ってきました！

2月25日から26日の1泊2日で嶺北地域へ視察研修に行ってきました。

今回お邪魔したのは、大豊町・土佐町・本山町です。

嶺北地域は、高知県の中でも移住の先進地で、嶺北4町村で連携して移住促進に取り組んでいるところです。

その連携を取り持っている「れいほく田舎暮らしネットワーク」という団体にお話を聞いてきました。Uターンで何十年ぶりに地元に戻ってきた方々と、移住者とが力を合わせて発足した団体で、まちの人との関係づくりでイベントを立ち上げたり、空き家探しやその紹介、またさまざまな相談対応を行っているとのことでした。

民間団体のお話だけでなく、土佐町や本山町では、行政の移住促進の取組として行う「お試し住宅」や廃校を活用した「シェアハウス」などを見せていただきました。

地域の連携や、移住者がはじめたお店等、今後の大月町に参考になるものをたくさん見せていただきました。今回の視察研修での学びを忘れず、活動をしていけたらと思います。



■お問い合わせ まちづくり推進課 移住相談員 ☎73-1181

移住相談員facebook <https://www.facebook.com/tsunagu.otsuki>

県(地域支援企画員)からのお知らせ

姫ノ井集落活動センター「姫の里」でモーニングサービスが開始されます！

姫ノ井集落活動センター「姫の里」では、昨年11月に完成した新しい建物で喫茶スペースを活用するために、1月からモーニングの運営を検討しはじめました。これまでに試作や話し合いを行い、メニューもでき上がり、準備も整ってきました。

営業日：第2・4水曜日 9時～11時半
(地区行事などによりお休みになる場合があります。)



3種類のモーニングに美味しいコーヒーなども準備されています。ぜひお越しください！
<喫茶に関するお問い合わせ>

姫ノ井集落活動センター「姫の里」推進協議会 ☎74-0634 (小松まで)

平成30年4月1日付けの人事異動で大月町を離れることになりました。平成27年度の赴任から、たくさんの方と知り合い、さまざまな事業に関わる事ができ、大変有意義な3年間でした。

異動しても地域づくり活動の応援をしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

■お問い合わせ 地域支援企画員 岡崎未希子・岡 和生(後任) ☎62-4117

大月産本マグロ解体ショー&試食 IN 大月小・中学校

マグロのまち大月推進協議会の主催で3月8日に大月中学校体育館にて、大月産本マグロ解体ショーが行われました。大月の海で育った約77キロの大月産本マグロが総合結婚式場「みやざき」の宮崎静雄さんによって手際よく捌かれ、子どもたちも歓声を上げ真剣に見入っていました。その後、宿毛漁業指導所の担当者が町の漁業とマグロ養殖に関する説明を行いました。

解体されたマグロは刺身にして小・中学校の給食時に試食として提供されました。子どもたちは各自、ご飯の上に刺身をのせマグロ丼にして「甘みがあっておいしい」「めっちゃうまい」と味わっていました。

9日には中学3年生最後の給食時にサプライズでマグロのかぶと焼が登場。「見るのも食べるのも初めて」という生徒が多く、みんなで箸を進めていました。

本協議会では大月小・中学校でのマグロ解体ショー&試食を今年度も開催し町の魚である“マグロ”を町内の人に知ってもらい、「養殖本マグロといえば大月町」と言われるように活動を行っていきたく考えています。



—マグロのまち大月推進協議会について—

国内屈指の生産量を誇る本町の養殖マグロを核とし、地域全体の活性化を図ることを目的にふるさと振興公社、観光協会、商工会、養殖事業者、行政等で「マグロのまち大月推進協議会」を平成29年5月に設立、町内外で大月産本マグロのPR等を実施しています。

■お問い合わせ マグロのまち大月推進協議会 事務局(産業振興課内) ☎73-1115

ReiNavi

～Let's be friends!～ 友だちになろう!

今月のテーマ

夢～ Dreams Come True ～

大月小・中学校の新生、入学おめでとうございます！これから忙しくなるとは思いますが、全身全霊で勉強や部活動に打ち込んでください。

私も中学生の頃は部活動や習い事で忙しい日々を過ごしていました。月曜日はテコンドー教室、火曜日はスペイン語会話部、そして木曜日はアメリカ学校農業クラブ連盟に通ってました。私はこの農業クラブの部長だったし、さまざまな大会に出場していたので忙しい青春でした。

そんな忙しい日々を過ごしていても、私は自分の趣味にも気合いとエネルギーをいっぱいぎ込んでいました。私は世界で何よりアニメを見る事と絵を描く事が好きな中学生でした。

当時、ポケモンやワンピースはアメリカのテレビでも放送されていたんですが、ほとんどの人はどの作品も日本の「アニメ」である事を知っていなかったんです。だから私がアニメが好きだったので、話が合う人を探すのが難しく、正直中学生の頃は友だちなんていませんでした。

でも友だちを作るために自分の好きなものを見捨てるなんて事はできなくて... とりあえず自分なりにちょくちょく将来のために頑張りました。

当時の将来の夢は医者と声優になる事でした。

人の助けになる人物になりたかったから平日は「医者」で、アニメのキャラクターに命を与える存在にもなりたかったから週末は「声優」になるというのが夢でした。医者と声優、どちらも両立できる存在になりたかったんです。

「声優」になりたいと思っていたのは無茶な事だと分かってたし、家族にも反対されてました。でも人生は悔いなく生きていたかったし、趣味をお仕事にしたいという思いが強かったので、諦めたくなかったんです。

中学校、高校、そして大学卒業後も、私はアニメが好きでした。むしろ、高校に入ってから初めて日本語の授業を受けて以来、毎年日本とアニメの事が徐々に好きになりました。

大学に入ってラジオ・パーソナリティにもなれたし、ネットにも「歌ってみた」動画を投稿したし、今年の4月は小学生の頃以来ミュージカルに出演します！まだアニメの声優にはなれてないですが、声のお仕事はいろんなところで経験ができて... 中学校の頃、自分の夢を諦めなくて良かったと思います。

アメリカから大月町に来れたのも、「日本でお仕事したい」という夢を諦めなかったから。

今国際交流員として大月町のみんなと触れ合えるのも夢を諦めなかったから。

そして4月7日、8日と4月14日、15日にミュージカルの初主演になれたのも夢を諦めなかったから。

だから大月小・中学校の皆さん、1年1年自分の夢に向かって突っ走ってください！自分が好きなことはずっと好きでいてください！応援しています！



左から私、担任の先生と副部長



中学校の頃のイラストと今年のイラスト



ミュージカルの共演者と！



☆英会話教室生徒募集中☆
レイナさんと一緒に学ぼう～



以上レイナビでした

to be continued...

■お問い合わせ 教育委員会 国際交流員 ☎73-1118

平成29年度 大月町文化賞・スポーツ賞

文化賞【個人の部】

学校名 団体名	受賞者	受賞内容
大月小学校 6年	はたけなか 畠中 春児	・平成29年度 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 高知県知事賞
大月小学校 6年	くろだ 黒田 優妃	・平成29年度 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 高知県教育長賞
大月小学校 6年	はまだ 濱田 羽音	・2017年度 『夏休み学習旅行招待』 作文の部 入賞

スポーツ賞【個人の部】

学校名 団体名	受賞者	受賞内容
大月小学校 6年	すみおか 住岡 春音	・平成29年度 高知県小学校通信陸上記録会 100m走 第1位
宿毛中学校 2年	ふくおか 福岡 弓納	・第71回高知県中学校総合体育大会 優勝 【バスケットボール】 ・第55回四国中学校体育大会 第3位 【バスケットボール】
大月町心身障害者 協議会	ささき 笹木 功夫	・第17回全国障害者スポーツ大会 銅メダル 【フライングディスク競技】(ディスタンス部門)

※団体の部は、文化賞およびスポーツ賞は該当者なし。



畠中 春児くん



黒田 優妃さん



濱田 羽音さん



住岡 春音さん



福岡 弓納さん



笹木 功夫さん

人権擁護委員の委嘱について

4月1日付け委嘱の人権擁護委員に、富田美恵子さん(銚土)・藤原遵子さん(姫ノ井)が新任されました。

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、町民の基本的な人権を擁護し、人権思想の普及高揚を図るための活動に従事する方です。人権相談のほか、さまざまな啓発活動や人権尊重の取り組みをしています。



富田 美恵子さん



藤原 遵子さん

■お問い合わせ 高知地方法務局四万十支局 ☎0880-34-1600
町民福祉課 人権対策係 ☎73-1113



新型消防車輛配備

1月30日、大月町消防団第2分団安満地部に新型消防車輛が配備されました。積載されている小型ポンプや資器材も新しいものとなり、地域防災への貢献が期待されます。



携帯電話から消防署への119番通報について

町内で携帯電話から119番通報をすると、まずは宿毛消防署（場所によっては愛南消防署や土佐清水消防署）へつながります。それから大月分署へ転送するので少し時間がかかりますが、その間は電話を切らずにお待ちください。もしくは、下記の問い合わせに直接電話をしてもらってもかまいません。

家庭等にある固定電話からの119番通報は直接大月分署へとつながります。



平成30年度 全国統一防火標語

「忘れていない？サイフに スマホに 火の確認」

もしもの時のために、AEDの使い方を覚えましょう。町内でもAEDを設置している所が徐々に増えてきました。設置場所は次のとおりです。

平成30年3月1日現在

地区	場 所	備 考
弘見	大月町役場	2台、内1台貸出し可能
	大月小学校	
	大月中学校	
	ふれあいパーク・大月	
	農村環境改善センター	
	幡多信用金庫 弘見支店	
	J A 高知はた大月支所	
	ローソン 大月店	
鉾土	大月病院	
	特別養護老人ホーム 大月荘	
	デイサービスさんご	
周防形	ベルリーフ大月	

地区	場 所	備 考
小才角	小才角屯所	
大浦	旧 大浦屯所	屯所取り壊し後、移動予定
姫ノ井	姫ノ井屯所	
春遠	グループホームのんびり館	
西泊	旧 西泊屯所	
橋浦	橋浦屯所	
安満地	旧 安満地屯所	屯所取り壊し後、移動予定
古満目	水産総合研究センター	
柏島	竜ヶ浜キャンプ場	
	柏島コミュニティセンター	
	黒潮実感センター	
	旧 柏島屯所	

■お問い合わせ 幡多西部消防組合 大月分署 ☎73-1313

地域包括支援センター通信…… No.10

高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しました。

本計画は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できる環境を整備するため、地域包括ケアシステムの推進や高齢者の生きがいを目指し、「大月町に住んでよかった」と思える地域づくりを進めるために策定しました。今回は計画の概要について紹介します。

<計画の期間>

平成30年度～平成32年度

<計画の基本方針>

1. 健康で活動的な85歳を目指した健康づくりおよび介護予防の推進
2. 高齢者が健康で地域の支え手となる生きがいの推進
3. すべての町民が地域でいきいきと暮らすことのできる支援体制の推進
4. 支援が必要な高齢者が在宅生活を継続するための地域づくりの推進
5. 認知症の人と介護家族の支援の推進



<主な取り組み>

1. 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進
従来のサービスに加え、介護予防に特化した予防型通所サービスの充実に取り組みます。また、地域の実情に応じた生活支援サービスの創出に取り組みます。
2. 高齢者の生きがいの推進と社会参加支援
地区での運動教室やミニ講話を行い、介護予防に取り組む地区の支援を行います。また、自主的な活動に繋がるように地区リーダーの育成を行い、介護予防の普及啓発を行います。
3. 高齢者の権利を守る支援
高齢者の総合相談窓口として、地域包括支援センターの周知を行います。また、虐待予防や成年後見制度利用促進など高齢者の権利を守るために、関係機関と連携しながら高齢者の生活や財産を守ります。
4. 地域包括ケアシステムによる高齢者の在宅生活の支援
地域ケア会議を開催し、介護と医療が互いの役割を活かした高齢者支援を行える体制をつくります。また、生活支援コーディネーターを配置し、地域の課題や実情に応じた生活支援サービスなどの地域資源の発掘、創出を行います。
5. 認知症の人と介護家族への支援
認知症地域支援推進員を配置し、定期訪問を行います。さらに、支援の必要性の高い人については、認知症初期集中支援チームにより適切な治療や介護サービスへつなげます。また、認知症カフェを開催し、地域の理解を深め当事者が孤立することを防ぎます。

<第7期介護保険事業計画について>

1. 第7期計画期間中に整備を計画しているもの
通所介護施設の新築（定員20名から30名に増員）
2. 介護給付適正化に向けた取り組みの推進
利用者に適切な介護サービスを確保し、介護給付の適正化を図ることで保険料の抑制やサービスの質の維持に取り組みます。

第7期介護保険料基準額

月額5,000円

※詳しい計画の内容については
保健介護課にて閲覧できます

地域包括支援センターでは、上記の計画に基づき、高齢者の総合相談窓口や介護予防の普及啓発のため地域で活動していきます。

介護のことや認知症のことなど、気になることは抱え込まずに相談してください。

また、何歳になっても生きがいを持ち活躍できる地域づくりと介護予防のために、取り組みたいことや知りたいことがあれば、地域包括支援センターを活用してください。

■お問い合わせ 保健介護課（地域包括支援センター） ☎73-1700

平成30年度 特定健康診査実施予定表

40歳以上の方を対象に特定健診が実施されます。1人でも多くの方に受診していただけるよう、下表のとおり各地区で集団健診を行います。都合の悪い方は、大月病院で実施される個別健診をご利用ください。

受診券は、各地区の集団健診の日程にあわせて、1カ月前を目安に送付します。なお、個別に受診券の必要な方は、下記へお問い合わせください。料金は無料です。

個別健診は、町外の医療機関でも実施しています。平成28年度より、町外医療機関での健診受診も、料金は無料となりました。なお、町外医療機関での受診に際しては、予約等が必要な場合がありますので、必ず事前に電話などでお問い合わせください。

※後期高齢者医療の方で、下記に該当する方は健診の対象となりませんので、受診券は発行されません。

- ① 血圧、脂質異常、糖尿病等で病院や診療所を受診されている方
- ② 6カ月以上、継続して入院されている方
- ③ 介護施設や障害者施設に入所されている方
- ④ 事業主健診を受診されている方 など

また、平成30年4月1日以降に、新たに後期高齢者医療の被保険者となられる方は、受診券が送付されませんので、後期高齢者医療担当までお問い合わせください。

集団健診

各地区に出向いて行います。申し込みは不要です(弘見地区、ひろい健診を除く)。

健診日	会場	対象地区
5月22日(火)	集落活動センター姫の里	姫ノ井・赤泊・春遠・唐岩
6月5日(火)	旧橋浦小学校	橋浦
6月20日(水)	古満目地区交流センター	古満目
7月5日(木)	檜西体育館	檜ノ浦・西泊
7月23日(月)	安満地地区集会所	安満地
8月24日(金)	農村環境改善センター(要予約)	弘見・泊浦・龍ヶ迫・芳ノ澤・添ノ川
8月25日(土)		
9月4日(火)	健康管理センター	清王・鉾土・周防形
9月14日(金)	柏島区役場	柏島・一切
10月11日(木)	月灘体育館	小才角・才角・大浦・月ヶ丘
10月17日(水)	平山区役場	頭集・平山
10月21日(日)	農村環境改善センター(要予約)	ひろい健診

※当日は、受診券を忘れずにご持参ください。

■お問い合わせ 集団健診について：保健介護課 保健衛生係 ☎73-1365
受診券について：町民福祉課 保険係(国保担当・後期高齢者医療担当)
☎73-1113

社会保険加入者の特定健診について

特定健診を受診される際には受診券が必要です。社会保険加入の方は、保険者が発行する受診券を持参のうえ、集団健診、個別健診を受診してください。

全国健康保険協会(協会けんぽ)加入者には、4月初旬に受診券が自宅宛に郵送されています。それ以外の社会保険加入者は、それぞれが加入する保険者(会社など)にお問い合わせください。また、受診できる医療機関が決まっていますので、説明書等をお読みのうえ、希望する医療機関での特定健診を受診してください。

加入する医療保険では、大月病院の特定健診が利用できない方は、事前に下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ 保健介護課 保健衛生係 ☎73-1365

健やかな生活を送るために、後期高齢者健康診査を受診しましょう

後期高齢者健康診査では、血液や尿検査などを実施しており、皆さんの健康状況を知る良い機会となっています。生活習慣病などが発見された場合は、早期に適切な治療を受けることで、病気の重症化を予防することができます。

○対象者・・・高知県後期高齢者医療の被保険者の方

*ただし、長期入院中の方、施設等への入所の方では対象外となります。

(長期入院患者や施設入所の方は、すでに健康状態を把握され、医師や施設管理者等の指導を受けていると考えられることから、健診の対象から除いています)

次の方には、受診券を事前送付します。

- 生活習慣病で通院中でない健診対象者の方
- 昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれの方
- 平成29年度に健診を受けられた方

上記以外の方は、申し込みにより受診券が発行され、健診を受けることができます。

○自己負担・・・無料

○受診回数・・・5月22日(火)～平成31年3月31日(日)の期間内に1回

○受診方法・・・地区での集団健診と医療機関での個別健診があります
(右表をご参照ください)

○持参する物・・・被保険者証、受診券、問診票

○検査内容・・・身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、その他(問診、診察など)

○健診結果・・・集団健診では結果報告会を実施します。個別検診の方は郵送で送られます。

平成29年1月よりセルフメディケーション税制(医療費控除の特例)がはじまりました

きちんと健康診査等を受診されている方が、対象となる市販薬を購入した際、所得控除を受けられる場合があります。健康診査結果通知書の添付が必要など、控除を受けられるための条件がありますので、確定申告を行う税務署等へ事前にお問い合わせください。

■お問い合わせ 集団健診について：保健介護課 保健衛生係 ☎73-1365
受診券について：町民福祉課 保険係(後期高齢者医療担当) ☎73-1113

マダニによる感染症にご注意を!!

「マダニ」に咬まれて感染する感染症が発生しています。

高知県内の約7割が幡多地域での事例です。

マダニによる感染症は、春から秋にかけて増加します。マダニから身を守るために、肌の露出の少ない服装の着用や防虫スプレーを活用し、かまれないように注意しましょう。

【主な症状】

潜伏期間の後、発熱、発疹、腹痛、下痢、吐き気、頭痛、倦怠感、意識障害などが現れます。

【マダニによる感染症を防ぐには】

マダニは森林や草地など屋外に生息し、屋内にいるダニとは違います。マダニは春から秋にかけて活動が活発になります。感染予防のワクチン等はありません。マダニに咬まれないようにするのが大切です。

【マダニに咬まれてしまったら】

- 吸血中のマダニに気づいたら、つぶしたり、無理に引き抜いたりせず、医療機関で処置を受けてください。
- 野山に出かけた後に発熱などの症状が出たら、速やかに医療機関を受診し、マダニに咬まれたかもしれないと申し出てください。

■お問い合わせ 高知県幡多福祉保健所 ☎0880-35-5979

国民健康保険の資格異動には届出が必要です！

国保に加入するとき、やめるときは14日以内に届出をしてください。

国保に加入するとき

- 他の都道府県から転入したとき
- 職場の健康保険等をやめたとき
(被扶養者からはずれたとき)
- 子どもが生まれたとき
- 生活保護を受けなくなったとき

加入の手続きが遅れると・・・

- 保険税は、届出をした月の分からではなく、国保の資格を得た月の分から納めます。届出が遅れると、その時点までさかのぼって納める必要があります。(遡及賦課)
- 届出をしない間は保険証がないため、その間にかった医療費はやむを得ない場合を除き、全額自己負担となってしまいます。

国保をやめるとき

- 他の都道府県へ転出したとき
- 職場の健康保険等へ加入したとき
(被扶養者になったとき)
- 死亡したとき
- 生活保護を受けはじめたとき

やめる手続きが遅れると・・・

- 国保の資格がないのに手元に保険証があると、うっかりそれを使って医療機関を受診しがちです。国保が負担した医療費をあとで返還しなければなりません。
- 届出をしないと国保に加入し続けていることになり、保険料は請求されます。知らない間に二重に納めてしまうことがあります。

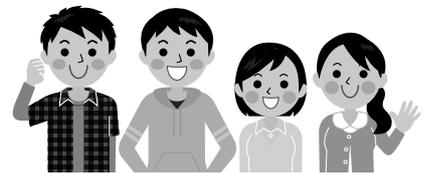
※同じ都道府県の他市町村に転出する場合も届出は必要です

国保の資格は継続しますが、それまでの被保険者証は使えなくなり、転出した市町村で保険証が交付されますので、届出が必要です。

修学のため国内の別の市町村に住所を移した場合

申請により、修学中の特例(マル学)の保険証が交付されます。

申請には下記のものが必要です。



○修学のため町外に住所を移すとき(マル学)

- 学校へ行くため、他市町村へ転出する場合…保険証および合格通知等入学が確認できる書類
- 進級のためマル学を継続する場合……………保険証および学生証もしくは在学証明書

○卒業によりマル学でなくなったとき

学校を卒業した方が大月町以外に住所を移している場合、大月町国保の資格は喪失となりますので、卒業証書のコピーを持って届出してください。

■お問い合わせ 町民福祉課 保険係(国保担当) ☎73-1113

定期予防接種のお知らせ

予防接種の種類	標準的な接種年齢(接種可能年齢)	
B型肝炎	2カ月～9カ月未満(出生後～1歳未満)	
ヒブ感染症	接種開始 2カ月～7カ月未満(2カ月～5歳未満)	
小児の肺炎球菌感染症	接種開始 2カ月～7カ月未満(2カ月～5歳未満)	
四種混合	3カ月～12カ月未満(3カ月～7歳6カ月未満)	
BCG	5カ月～8カ月未満(出生後～1歳未満)	
麻疹風しん	1期	1歳～2歳未満
	2期	就学前1年間
水痘	1歳～3歳未満	
日本脳炎	1期	初回: 3歳～4歳未満 追加: 4歳～5歳未満(6カ月～7歳6カ月未満)
	2期	9歳～10歳未満(9歳～13歳未満)
二種混合	11歳～13歳未満	
子宮頸がん	小学6年生から高校1年生(16歳相当)になる年度の3月末日まで	
高齢者の肺炎球菌感染症	<ul style="list-style-type: none"> • 今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方 • 60歳～64歳で心臓、腎臓、呼吸器に重い障害のある方 	
季節性インフルエンザ	<ul style="list-style-type: none"> • 65歳以上(接種時点で、65歳になっていること) • 60歳～64歳で心臓、腎臓、呼吸器に重い障害のある方 	

乳幼児、児童等の対象者には、個別に通知をお送りしています。

子宮頸がん予防接種については、積極的勧奨が差し控えられていますので、個別の通知はいたしません。接種を希望される方は保健介護課まで申し込みをお願いします。

予診票を紛失した方や、何かご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ 保健介護課 保健衛生係 ☎73-1365

平成30年度から国民健康保険と後期高齢者医療保険制度が変わります！

高額療養費の多数該当の通算方法が変わります（国保）

医療費の負担が高額となり自己負担が限度額を超えた場合、申請して認められれば、限度額を超えた分が高額療養費として後から支給されます。さらに、同じ世帯で過去12カ月以内に高額療養費に4回以上該当した場合、限度額が引き下げられます。これを「多数該当」といいます。

これまで市町村をまたいで転出入した場合、国保の資格を喪失するため高額療養費の該当回数は通算できませんでした。しかし、平成30年4月以降は同一都道府県内での住所異動は資格の喪失とはならないため、該当回数が通算できるようになります。

同一都道府県内での住所異動にともなう多数該当の通算

平成30年3月まで

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
A県	P市	①	②	③						
	Q市				①	②	③	④		

P市からQ市へ転出

ここから多数

平成30年4月より

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
A県	P市	①	②	③						
	Q市				④	⑤	⑥	⑦		

P市からQ市へ転出

ここから多数

※後期は元からこの通算方法です。変更はありません。

入院時の食事代の負担額が変わります（国保・後期）

入院したときは、診療や薬にかかる費用とは別に食事代や居住費がかかります。下表の金額を自己負担し、残りは国保または後期が負担します。

所得区分		国保・後期		国保	
		一般病床に入院		65歳以上の方が療養病床に入院	
		食事代(1食につき)		食事代(1食につき)	居住費
住民税課税世帯		460円		460円	1日 370円
住民税 非課税世帯	低所得者Ⅱ	90日まで	210円	210円	
		90日以上	160円		
低所得者Ⅰ		100円		130円	

※入院日数が90日以上となった場合、長期入院該当の申請が必要です。

※住民税非課税世帯の方は「限度額適用・標準負担額減額認定証」か「標準負担額減額認定証」が必要になりますので、下記まで申請してください。

■お問い合わせ 町民福祉課 保険係(国保・後期担当) ☎73-1113

要約筆記者養成講座について

聴覚障害者に文字で情報を伝える要約筆記者の養成講座です。手書きとパソコンの2つのコースがあり、全29回の受講となります。

※パソコンコースを受講される場合は、パソコンの持参をお願いします。(応相談)

- 対象者 講座終了後、高知県要約筆記者認定試験を受験し、試験合格後に要約筆記者として継続して活動できる18歳以上の方
- 期間 5月20日(日)～11月18日(日) 毎週日曜日午前9時30分～午後0時30分
- 場所 高知市旭町2丁目21-6 高知市障害者福祉センター
- 受講料 無料(ただしテキスト代等の実費3,500円程度が必要)
- 申込期限 5月14日(月)

■講座に関する申し込み・お問い合わせ

特定非営利活動法人 要約筆記高知・やまもも ☎088-879-5534

国民年金保険料が変わります

平成30年4月分から平成31年3月分までの国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1ヵ月あたりの保険料は16,340円です。

なお、一定期間の保険料をまとめて納めることにより保険料が割引となる「前納制度」があります。

口座振替およびクレジットカードによる、4～9月分の6ヵ月、1年および2年前納の申し込みについては、2月末で受付を終了していますが、現金納付については4月中であれば手続き可能です。

	1ヵ月	6ヵ月	1年	2年
A：納付書による現金納付および翌月末の口座振替で納付するとき	16,340円	98,040円	196,080円	393,000円
納付書により前納すると (Aとの割引額)		97,240円 (800円)	192,600円 (3,480円)	
口座振替により前納すると (Aとの割引額)	16,290円 (50円)	96,930円 (1,110円)	191,970円 (4,110円)	377,350円 (15,650円)

また、定額保険料に付加保険料(月400円)を上乗せして納めることで、受給する年金額を増やせます。

◎年金相談について

毎月第4火曜日の午前10時から午後3時(昼休みを除く)、役場会議室にて日本年金機構幡多年金事務所による出張年金相談を行っています。相談は予約制です。

各世帯に、平成30年度の相談日程表を配布しています。見えやすい場所に貼るなどしてご利用ください。

■お問い合わせ 町民福祉課 保険係(年金担当) ☎73-1113
幡多年金事務所 ☎0880-34-1616

行事予定表(5月～6月)

月	日	曜日	行事名および内容	場 所	時 間	
5	5	土	第19回 わんぱくフェスティバル	ふれあいパーク・大月	9:00～	
			毎年こどもの日に行われている「わんぱくフェスティバル」。さまざまなミッションをクリアして、最後のピンゴゲーム大会に挑戦。どんな景品があるかは当日のお楽しみに！			
			■お問い合わせ 大月町イベント実行委員会 ☎73-1610			
5	19	土	公民館サークル発表会	農村環境改善センター	13:00～予定	
			今年も各サークル(民謡・カラオケ・歌謡体操・詩吟・コーラス・舞踊・スポーツダンス等)会員が日頃の練習の成果を発表いたします。たくさんの皆さまのご来場をお待ちいたしております。			
			■お問い合わせ 中央公民館 ☎73-0049			
5	20	日	大月町健康パスポートイベント	健康管理センター	10:00～11:30	
			健康パスポートはお持ちですか?健康パスポート取得のためのポイントを配布するイベントを実施します。血圧測定や体組成測定、医師による健康相談などもありますので、みなさんぜひご参加ください。			
			■お問い合わせ 保健介護課 保健衛生係 ☎73-1365			
6	9	土	ウミノフォトフェス in カシワジマ2018	すくも湾漁協柏島支所	9:00～	
			大月の豊かな海をテーマにした写真コンテスト!ほかにも県内グルメやステージイベント、体験メニューも盛りだくさんです!			
			■お問い合わせ 大月町観光協会 ☎62-8133			

ごんごちは 赤ちゃん

(2月～3月届出分)

谷 和真くん(成畑)

平成30年2月17日生

保護者 真一・和香さん

濱田 真桜斗くん(郷)

平成30年3月4日生

保護者 征臣・いくみさん



おめでとぅございます
元気に育つてネ!

おしらせ

INFORMATION

児童見守り相談員の紹介

本町では、子どもが地域で元気に生活できるように、また妊婦さんや保護者の子育てを応援するために、「児童見守り相談員」を配置しています。

子育ての悩み・気にかかることなど、子ども(18歳まで)に関することならどんな相談でも受け付けています。

児童虐待防止などにも取り組んでいますので、保護者の方に限らずどなたでも、気になることがあれば左記までご連絡ください。

●児童見守り相談員

武田 たか恵

■お問い合わせ

町民福祉課 福祉係

☎ 73-111133

児童見守り相談員(直通)

☎ 090-4971-7470

行政相談所

総務省から委嘱されている行政相談委員が、国などの行政に対する相談・苦情・要望等を聞き、解決の促進を図ります。「国の仕事」・「県や市町村が国の補助を受けて行っている仕事」などについて、困っていること、分からないことなどがありましたら、行政相談所をご利用ください。

●日時

6月1日(金)

8月1日(水)

10月1日(月)

12月3日(月)

2月1日(金)

午前10時～正午

●場所

社会福祉協議会事務所
相談室

●大月町行政相談委員

長山 巖

☎ 73-11793

※相談は委員の自宅や、電話でも受け付けています。

■お問い合わせ

町民福祉課 人権対策係

☎ 73-111133

社会福祉協議会

☎ 73-11119

住宅改造支援事業について

高齢者等が居住する住宅を、身体状況に応じて安全かつ利便性に優れた物に改修することにより、本人および介護者等の負担軽減を図ることを目的に、予算の範囲内で補助金を交付します。

対象者は町内に住所を有し、次に該当する世帯で、生計中心者の前年の所得税額が30万円未満の世帯。

①介護保険制度の要支援から要介護の判定を受けた者を含む世帯

②身体障害者手帳の交付を受けた者で身体上の障害が一級または二級の者(一部、運動機能障害のある障害等級三級を含む)を含む世帯

③①および②に該当しない65歳以上の高齢者のみで居住している世帯補助対象基準額(総工事費)は、①および②の世帯は100万円まで、③の世帯は30万円までです。

そのうち、県3分の1、町3分の1補助、残りは申請世帯の負担となります。改造内容によっては対象にならないものもありますので、申請を希望される世帯は、現地へ訪問・聞き取り・説明をしますので下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ

町民福祉課 住宅改造支援事業担当

☎ 73-111133

健康チャレンジ抽選会を実施しました

「使つほど元気になれる健康へのパスポート」をキャッチフレーズに「高知家健康パスポート事業」を実施しています。みなさん、健康パスポートはお持ちですか。

今回獲得したポイントシールで応募できる健康チャレンジ抽選会を実施し、次の番号の方々が見事当選しました。おめでとうございます。次回の抽選は10月の予定です。5月には「大月町健康パスポートイベント」も実施しますので、みなさんぜひご参加ください。

●1等「お医者さんの快夢まくら」1名

パスポートIIナンバー 3073

●2等「熱中症対策温湿度計」2名

パスポートIIナンバー 3078・3090

■お問い合わせ

保健介護課 保健衛生係

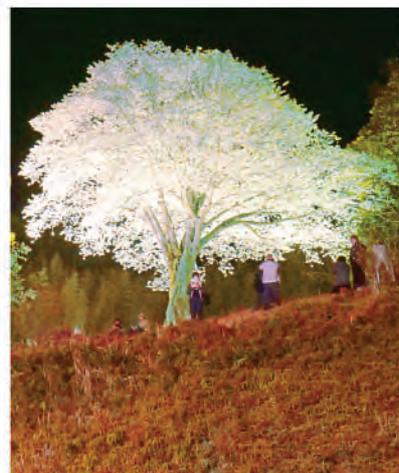
☎ 73-11365

4/1 観光開き・夜桜音楽会

4月1日に長沢地区の月光桜にて、大月町観光協会主催による観光開き・夜桜音楽会が開催されました。

今年は天候に恵まれ、かつ桜も満開のタイミングで開催でき、月光桜を目当てに訪れた観光客は写真撮影や景観を楽しんでいました。

ライトアップされた月光桜の下では、大月中学校吹奏楽部を含めた4組の出演者が演奏を行い、幻想的な雰囲気と音楽に酔いしれました。



知っちょこ! 大月まめ知識

美しき毒タコ ヒョウモンダコ

Vol.32

ヒョウモンダコは鮮やかなブルーのリング模様が特徴的な美しいタコです。暖かい海に生息する種で日本では千葉県以南に分布しています。体長10cmぐらいと小型ですが、唾液腺にフグの毒と同じ神経毒を持っており、噛まれると危険です。神経毒は呼吸筋を麻痺させるので自分で呼吸ができなくなり、最悪の場合、死に至ります。

ヒョウモンダコが発見されるとよくニュースになりますが、大月の海ではさして珍しい生き物ではありません。普通にダイビングをしていると時々目にします。

体の形や色、模様を変えて海底の風景に溶け込んでいるので、じっとしていると目立ちません。餌である小型のエビやカニなどを食べている時やこちらに気づいて逃げる時などにあの鮮やかな色と模様になります。浅い海底に落ちている貝の殻や空き缶などに隠れていることもあるので注意が必要です。あちらから襲ってくることはないのを見つけたらそっとしておいてあげましょう。

(黒潮生物研究所 中地シュウ)

